（別紙様式１）　**求める生徒像及び選抜方法等**　全日制課程

大館桂桜高等学校	募集定員	普通・生活科学科（７５名）

求　め　る　生　徒　像

本校は、校訓「至誠　創造　錬磨」の下、生徒一人一人の能力を最大限に伸ばし、地域社会を愛し、自立してふるさと秋田の発展に貢献できる人間の育成を目指した教育活動を展開している。

各学科では、学校での教育活動と地域社会での体験を通して、社会的・職業的自立に必要な確かな学力や能力、態度を身に付けることと、地域の環境、文化、福祉などの学習を通して、文化継承と生活向上の両面から地域社会の発展に貢献する能力や態度の育成を図っている。

以上のことから、次の１～３に当てはまる生徒を求める。

１　地域社会を愛し、ふるさと秋田の発展に貢献したい生徒。
２　基本的生活習慣が確立しており、家庭学習の習慣が身に付いている生徒。
３　基礎学力が定着しており、高校に進学する目的や進学後の目標が明確な生徒。

募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他

特色選抜　募集人員１５名

出願の条件

本校の求める生徒像１～３のすべてに当てはまり、かつ部活動に積極的に参加しており、入学後も活動の中核として活躍する強い意志のある生徒の出願を認める。

配点（合計　　１０００点）

１　学力検査　　４００点（５教科の検査得点の合計５００点満点を４００点満点に換算）
２　調査書　　２５０点
３　面接　　２００点
４　活動報告書　１５０点

面接の形態等

集団面接を実施する。

選抜方法

高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づいて、総合的に判断して選抜する。

その他（活動報告書に対する指示等）

活動報告書の「２　特色選抜の出願の条件に係わる主な活動歴」の「その他」の欄には、
１　団体競技の場合は、自分がどのような形でチームに貢献したかを、２００字程度で記入すること。
２　個人競技の場合は、どのように努力して実績を上げることができたかを、２００字程度で記入すること。

一般選抜　募集人員６０名

配点

１　学力検査　　５００点（国語、数学、英語、理科、社会　各１００点）
２　調査書　　１９５点
３　面接　　Ａ～Ｃの段階別評価とする。

面接の形態等

集団面接を実施する。特色選抜を併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。

選抜方法

高等学校長が、次の１と２に基づき、総合的に判断して選抜する。
１　学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。
２　調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。

（別紙様式１）　**求める生徒像及び選抜方法等**　全日制課程

大館桂桜高等学校	募集定員	機械科（３５名）、電気科（３５名）、土木・建築科（３５名）

求　め　る　生　徒　像

本校は、校訓「至誠　創造　錬磨」の下、生徒一人一人の能力を最大限に伸ばし、地域社会を愛し、自立してふるさと秋田の発展に貢献できる人間の育成を目指した教育活動を展開している。
各学科では、学校での教育活動と地域社会での体験を通して、社会的・職業的自立に必要な確かな学力や能力、態度を身に付けることと、ものづくりなどの体験学習を通して、豊かな創造性を育み、社会や産業の変化にも主体的かつ柔軟に対応する資質を身に付け、地域社会の発展に積極的に貢献する能力や態度の育成を図っている。
以上のことから、次の１～３に当てはまる生徒を求める。
１　地域社会を愛し、ふるさと秋田の発展に貢献したい生徒。
２　基本的生活習慣が確立しており、家庭学習の習慣が身に付いている生徒。
３　基礎学力が定着しており、高校に進学する目的や進学後の目標が明確な生徒。

募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他

特色選抜　募集人員各１１名

出願の条件
本校の求める生徒像１～３のすべてに当てはまり、かつ部活動に積極的に参加しており、入学後も活動の中核として活躍する強い意志のある生徒の出願を認める。

配点（合計　１０００点）
１　学力検査　４００点（５教科の検査得点の合計５００点満点を４００点満点に換算）
２　調査書　２５０点
３　面接　２００点
４　活動報告書　１５０点

面接の形態等
集団面接を実施する。

選抜方法
高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づいて、総合的に判断して選抜する。

その他（活動報告書に対する指示等）
活動報告書の「２　特色選抜の出願の条件に係わる主な活動歴」の「その他」の欄には、
１　団体競技の場合は、自分がどのような形でチームに貢献したかを、２００字程度で記入すること。
２　個人競技の場合は、どのように努力して実績を上げることができたかを、２００字程度で記入すること。

一般選抜　募集人員各２４名

配点
１　学力検査　５００点（国語、数学、英語、理科、社会　各１００点）
２　調査書　１９５点
３　面接　Ａ～Ｃの段階別評価とする。

面接の形態等
集団面接を実施する。特色選抜を併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。

選抜方法
高等学校長が、次の１と２に基づき、総合的に判断して選抜する。
１　学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。
２　調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。